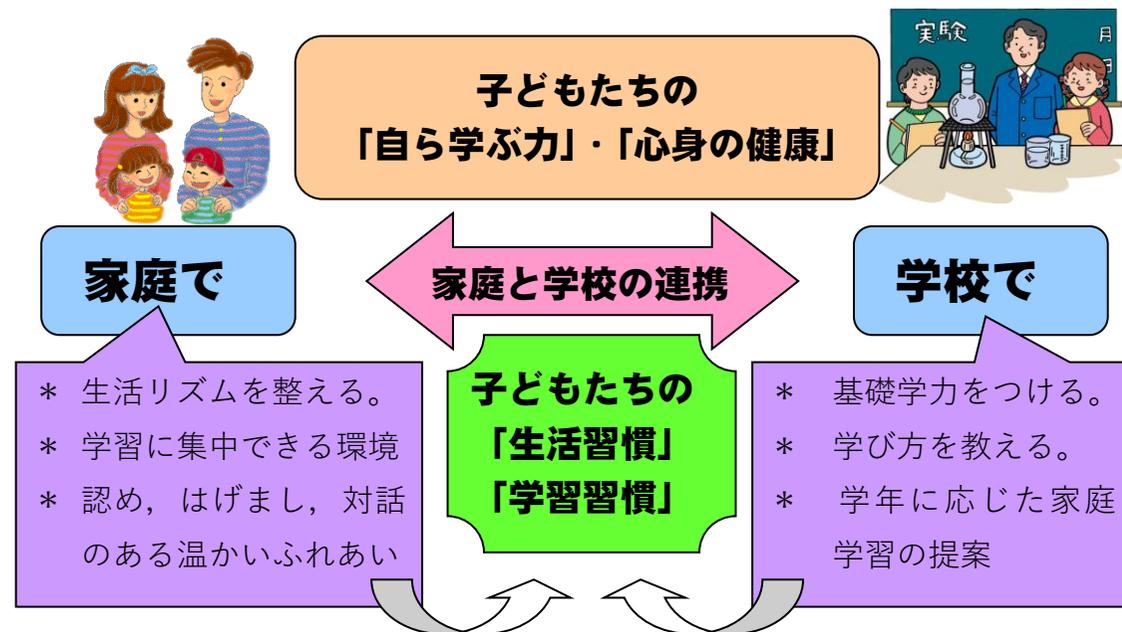


# 家庭学習の手引き

～「自らすすんで学ぶ」子どもを育てるために～

美波町立日和佐小学校

小学校での学習は、子どもたちが将来社会人として自立するための基礎となる大切なものです。子どもたちが楽しく学べるように、また、学習習慣や学習内容が身に付くように、学校では日々努力を重ねているところです。しかし、その定着のためには、ご家庭の協力をいただくことが不可欠です。そこで、この「家庭学習の手引き」をご活用いただき、学校と家庭が連携することで子どもたちの学習習慣を定着させ、自ら進んで学習できる子どもたちを育てていきたいと考えております。どうかご協力いただけますようお願いいたします。



## 学習習慣を支えるのは、基本的な生活習慣です。

- 早寝・早起き・朝ご飯・朝排便を。
- 朝食をしっかりとり、一日のよいスタートを。
- 毎日、適度な運動を。
- 生活リズムの中に「家庭学習」の時間を位置づけて。
- テレビやゲームは、時間やルールを決めて。
- じゅうぶんな睡眠時間を。

## 学習習慣のめやす

- 1・2年・・・基本的な学習習慣を身に付ける時期です。
- 3・4年・・・自主的な学習習慣を身に付ける時期です。
- 5・6年・・・自学自習の習慣を身に付ける時期です。

## 学習時間のめやす (宿題+自主学習)

- 1・2年・・・20～30分以上
- 3・4年・・・40～50分以上
- 5・6年・・・60～70分以上

## 家庭を学びの環境に

- 低学年では、特に「早寝・早起き・朝ご飯・朝の排便」「正しい姿勢」「あいさつ」など基本的な生活習慣を身に付けることが学習習慣へとつながります。
- 中学年では、「勉強が難しくなった」という苦手意識も出てきます。自信をもたせ、意欲をふくらませる励ましが大切です。
- 高学年では、放課後なども忙しくなります。自分に合った計画ができるようアドバイスをお願いします。
- 「やったね」「よくがんばったね」などの褒め言葉が次への意欲を生み出します。
- 学習中はテレビを消すなど、家族ぐるみでよい学習の場づくりが大切です。
- 最初は少しずつでも、根気よく継続することが大切です。